

令和2年9月4日の大雨に関する 愛知県気象速報

目次

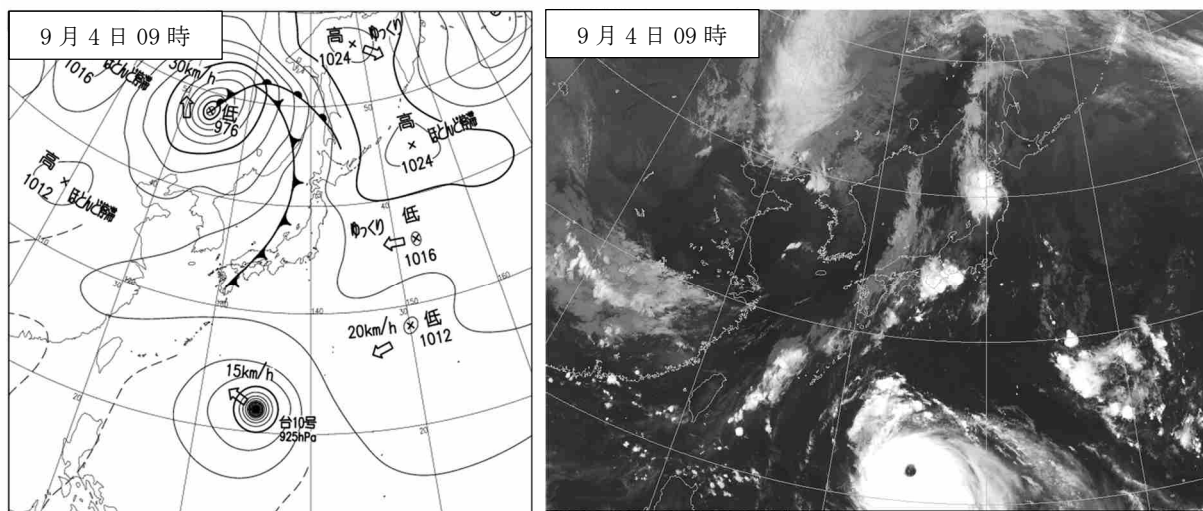
- 1 気象概況
- 2 大雨の状況等
- 3 発表情報

令和2年9月7日
名古屋地方気象台

注：本資料は速報として9月4日15時までの状況を取りまとめたものです。
後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

1 気象概況

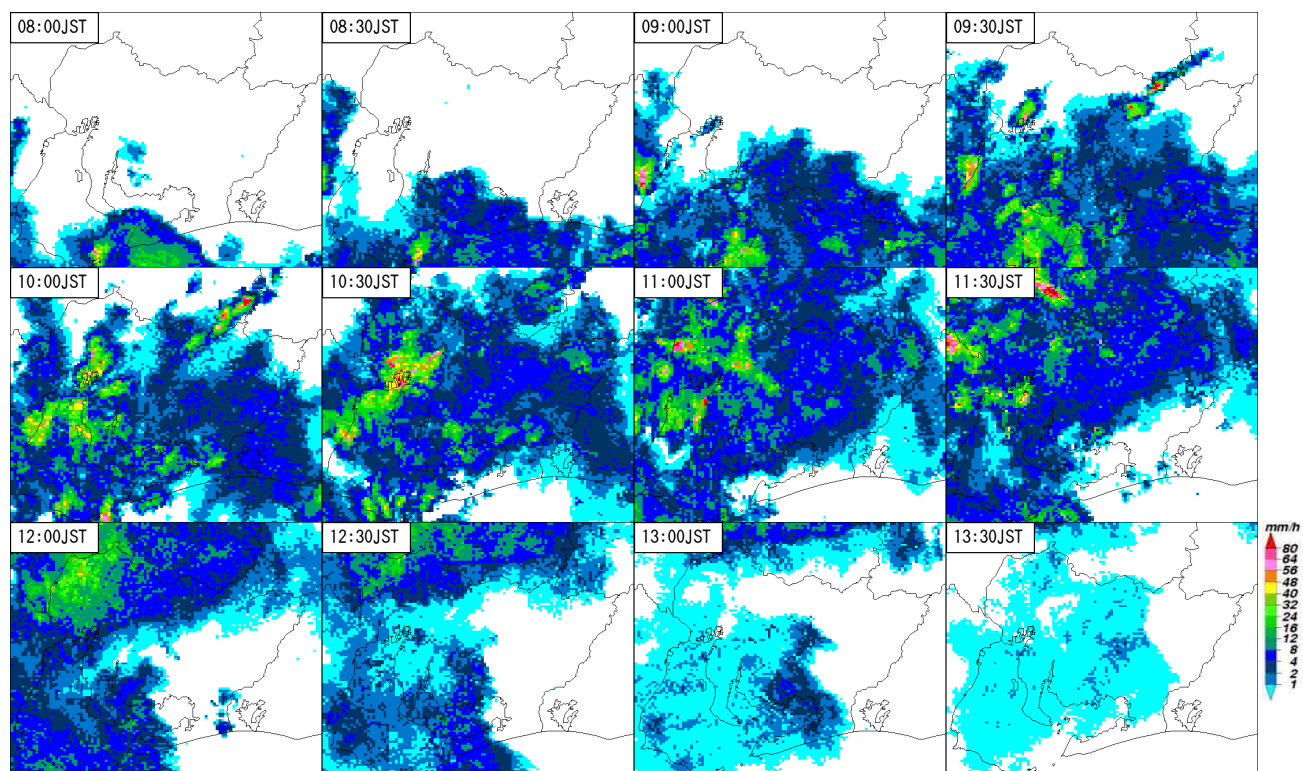
本州付近には、台風第10号の東側から高気圧の縁をまわって暖かく湿った空気が流れ込んだ。愛知県では、大気の状態が非常に不安定となり、4日昼前に雷を伴って猛烈な雨が降り大雨となった。



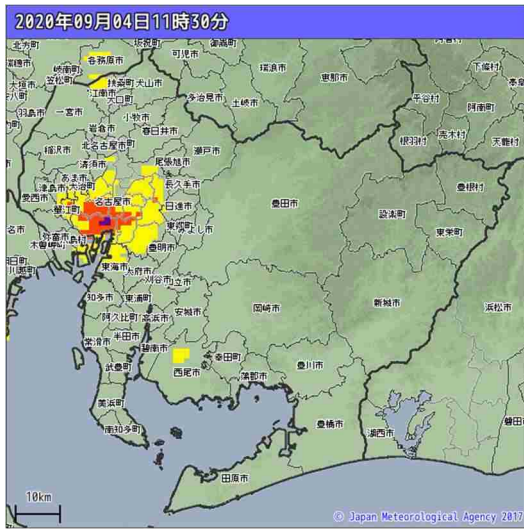
9月4日09時の地上天気図（左）と気象衛星赤外画像（右）

2 大雨の状況等

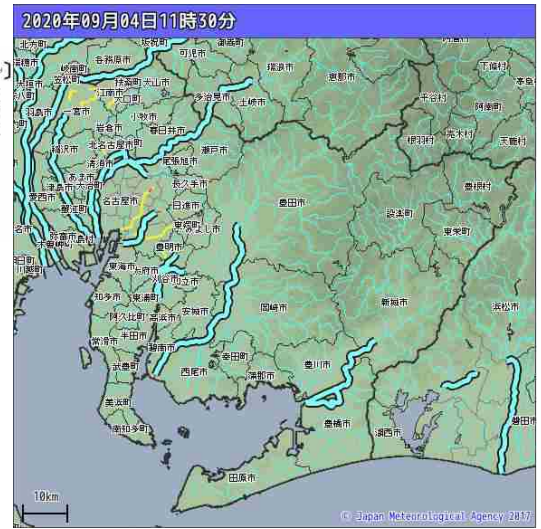
愛知県では、暖かく湿った空気が流れ込み大気の状態が不安定となったため、積乱雲が発生し、尾張東部や尾張西部では、昼前に非常に激しい雨が降り、一部で猛烈に降った所があった。これにより浸水害・洪水害の危険度が高まった市町村に大雨警報（浸水害）、洪水警報〔警戒レベル3相当〕を発表した。



レーダーエコー合成図(9月4日08時00分～13時30分)



大雨警報(浸水害)の危険度分布(11時30分)



洪水警報の危険度分布(11時30分)

